

認知症

初期集中支援推進事業

オレンジ支援チーム（認知症初期集中支援チーム）

医療・介護の専門家チームが認知症の方の初期対応をお手伝いします。
 まずはお住まいの地区の地域包括支援センターへご相談ください（裏面参照）。

認知症初期集中支援チームとは？

認知症サポート医、医療・介護の専門職（看護師、介護支援専門員、理学療法士等）で構成する認知症の支援チームです。



どんなことをしてくれるの？

認知症の方や、その疑いのある方、ご家族を訪問し、認知症についての困りごとや心配なことを確認させていただきます。

その上で、適切な医療や介護サービス利用につなげるための初期支援を集中的に行います（おおむね最長6か月）。また、症状に合った対応のアドバイスなども行います。

対象となる方

40歳以上で自宅（安佐北区）で生活し、認知症が疑われる人又は認知症の人で、次に該当する方

- ・認知症の診断を受けていない方
- ・継続的な医療サービスを受けていない方
- ・適切な介護保険サービスに結びついていない方
- ・介護サービスが中断している方

医療・介護サービスを受けているが認知症の行動・心理症状が強く、対応に困っている方



認知症初期集中支援チームによる相談及び支援は無料[※]で受けられます。

[※]医療及び介護等のサービス利用に係る費用を除く

認知症初期集中支援チーム 支援の流れ

認知症
かな？
と思ったら…



例えばこんな様子がある時

- 5分前と同じことを言ったり聞いたりする
- 置忘れやしまい忘れが目立つ
- 同じものばかり買ってくる
- 慣れたところで道に迷う
- 些細なことで怒りっぽくなった
- 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 元気がない、趣味や家事をしなくなった
- 上記のことがあり、病院に行くことを勧めるが嫌がる



① 地域包括支援センターへ

まずは**電話**や**窓口**にてご相談ください。(相談先は以下のとおり)

※相談内容によっては、支援チームにつながらず、地域包括支援センターが対応を行う場合があります。

② 支援チームによる訪問

認知症についての**困りごと**や**心配なこと**を本人やご家族に確認させていただきます。

③ 支援チームによる支援

- 認知症の症状に合った**対応等のアドバイス**
- 必要に応じて専門医療機関への**受診促し**や調整。必要な**介護サービス等へのつなぎ**

④ 関係機関へ引き継ぎ

安定的な支援につながったことを確認の上、関係する機関に引継ぎをします。

まずはお住まいの地区の地域包括支援センターへご相談ください

	名称	所在地	電話番号
安佐北区	白木地域包括支援センター	安佐北区小越218-2	828-3361
	高陽・亀崎・落合地域包括支援センター	安佐北区亀崎1-1-6 フジグラン高陽2階	841-5533
	口田地域包括支援センター	安佐北区口田南7-11-22	842-8818
	三入・可部地域包括支援センター	安佐北区三入5-16-31	516-6611
	亀山地域包括支援センター	安佐北区亀山4-2-36	819-0771
	清和・日浦地域包括支援センター	安佐北区あさひが丘3-18-13-7-101	810-4688

(本事業は、広島市の委託事業です)